



日本での分かりにくい事

今月は、いの町で活躍する4人のALT (外国語指導助手)のうち、本川地区のジェームスさんに書いていただきました。

Last month, Emma wrote about toilets and taxi doors. But the thing I can't fathom is the lack of communication in this country. Every day, every hour, throughout Japanese society, men and women are separated. Every Monday morning assembly, the girls and boys in my school line up in two separate rows. But it's not just a student thing. Adults reinforce this gender segregation. In the recent school curriculum seminar, only one male teacher ventured to sit with a female colleague. Outside of work, at enkai, at sports meets, men and women gather separately to relax. What message does this send to children? "In Japan, direct communication between the genders is not important."

And so, young men and women here never mix company, only to go on dates. It's great fun for me to watch Japanese dating - the girl dolled up like an escort, the guy so hopelessly tongue-tied neither says nothing. Communication: nill! How are they going to survive marriage in five years time?!

I have lots of female friends. We chat, chill out, even stay over together. It's normal. But man I cop some crap from the other Japanese: "Girlfriend, huh?" "Nah, mate - just a bit of communication...!"

先月、エマさんはトイレやタクシーのドアについて書きました。私に分からないことは、女性と男性のコミュニケーションです。日本の社会では、いつも女性と男性が区別されています。例えば、毎週月曜日の生徒集会で、男子と女子は別々の列で並びます。学生だけではありません。おとなも性別を意識しています。最近あった研究会では、女性の隣に座っていた男性は一人だけでした。仕事の外にも、宴会で、スポーツ大会で、女性と男性は別々に集まります。このことは、子どもたちにどんなメッセージを伝えるのでしょうか？ “日本では、女性と男性の間のコミュニケーションが十分ではない。”

若者も男性と女性はまだあまり交流しようとはしません。唯一あるのは、デートの時です。私にとって、日本人がデートしているのを見るのは面白いです。女の子はスカートが短く、きれいに化粧をして無言で座っています。男の子も、恥ずかしがってあまり喋りません。コミュニケーションなし！5年後に、どうやって結婚しますか？！

私の友だちには、女性がたくさんいます。2人で長い会話をしたり、遊んだり、一緒に泊まったりします。何もなく、普通の事です。それでも、私はいつも日本人から、同じようなことを言われます。“ガールフレンドですね！” “やっぱり、分からなかったのかなあ。それはコミュニケーションなのですよ！”

いの町では4人のALT (外国語指導助手)が学校を中心に活動しています



いの町ウォークラリー大会開催
3月27日(日)、ウォークラリー大会が伊野地区で開催され、伊野小学校を起点とする6kmと4kmの2コースに、地元の小学生をはじめ親子チームなど総勢80人(20チーム)が参加しました。
ウォークラリーとは、コース図に従って、課題を解決しながらグループで歩き、得点を競うゲームで、健康づくりやコミュニケーションも図られ、誰もが楽しめる軽スポーツです。各参加者とも、チームワークを発揮し、伊野地区に関する問題をひとつずつ解決しながら、楽しく歩く姿が見られました。
社会教育課